



川口市立戸塚中学校
46期2学年通信 No.11
令和6年4月9日(金)

道徳通信 1 どう解く？

世界には一人の
意見で動く国も
あるみたいだよ

多数決で決める
のが簡単だから

びょうどう、
どう解く？

賛成3 反対37
多数決をしたら、
意見が通らなかった

じゃあほかに正しい
って決める方法があ
るか考えてみよう

そもそも多数決は、
正しい意見を決め
るものじゃない

今では誰も信じませんが、むかしの人は、地球の周りを太陽が回っていると考えていました。みんなの考えは間違っていたわけですね。「赤信号、みんなで渡れば怖くない」というジョークが流行ったこともあります。みんなで渡っているときに、車が来たらどうなるでしょう。笑い話ではすまされません。クラスみんなが賛成しているとしても、間違っていると思ったら、堂々と反対意見を述べましょう。コペルニクスはこうして、地球が太陽の周りをまわっていることを証明したのですから。

那須 正幹 (児童文学作家)

昨日、2年生の道徳が始まりました。一番最初の授業ではオリエンテーションとして『答えのない道徳の問題 どう解く？—ポプラ社』という書籍から、身の回りの答えのない問題について考えました。「どうして勉強しなきゃいけないのか？」「ついていい嘘と、ついちゃいけない嘘はどう違うのか？」「どうして正義のヒーローは、悪者を殴っていいのか？」など大人でも答えを出すのが難しい問題を考え、考え、考え抜く中で話し合う子どもの姿が見られました。真剣に話し合う姿勢にこれからの道徳の授業がより一層楽しみになりました。

今日はとても難しい道徳だったと思います。人それぞれ違う意見を持ち、それを聞いたり言い合ったりできました。道徳で大切な「あいのそなたさ」もしっかりできたと思います。中々考えないことをじっくり考えると、自分を見つめ直せると思いました。これからの道徳では「誰も気づいてないだけで、誰かが傷ついているかもしれない」ということを学びたいと思いました。

主として自分自身に関することを学びたい。自分から何かを発信したり伝えたりすることが苦手なので、この主として自分自身に関わることを学んで自分から動いたり考えを発表したりと苦手を段々と得意に変えていきたい。最終目標としてどんどん自分の考えを伝えられる人になりたい。